

# 「盲導犬ふれあいイベント」に参加しました！

## セブン&アイ

2013/9/9

7 セブン&アイ HLDGS.

CSR アクション

セブン&アイ四ツ谷本部で開催された「盲導犬ふれあいイベント」に参加してきました！

### ●仁科 佳織

盲導犬は寄り添ってゆっくり歩く、というイメージを持っていましたが、実際に体験歩行してみると力強く引っ張って行ってくれて、想像以上に頼もしかったです！室内での歩行でも、目隠しをしたら恐くてなかなか足が動きませんでしたから、外出するには、日常生活で盲導犬との信頼関係を築いていくことが大事なんですね。また、ハーネス※をつけた途端に盲導犬のウーフの表情が引き締まったので、プロだな！と思いました。祖母がここ数年で目が悪くなり、見えないなかでの生活がどんなものか知りたかったこともありましたので、大変貴重な体験をさせていただき嬉しく思います。

### ●藤平 華奈

盲導犬とふれ合ったのは小学生の時以来でした。貴重な体験をさせて頂きました。ウーフ君はお利口で可愛かったです。アイマスクをつけての歩行体験は目の見えない不安を感じました。想像以上に距離感が全くつかめず、角をひとつ曲がるのがとても大変で驚きました。隣と一緒にいてくれるパートナーのありがたさを実感しました。ウーフ君のように賢く、優しく、頼れる盲導犬に会えてよかったです。また、次の機会にも是非参加したいと思います！

※盲導犬が体につけている白い胴輪のこと。ハーネスをつけている時は、盲導犬としての役目を果たしているため、触ったり声をかけたりしてはいけません。



セブンネットショッピング

メディア本部  
ネット推進部  
メディア制作チーム  
仁科 佳織(右)  
藤平 華奈(左)

## ■イベントの背景

毎年6月に、イトーヨーカドーとヨークマートの店舗で、またセブン&アイの四ツ谷本部内で盲導犬育成支援のための募金活動を実施しています。募金に加えて、盲導犬の育成や育成団体についての理解を深めることを目的に、啓発イベントを四ツ谷本部内で初めて開催しました。

### ①アイマスクを着けて目が見えない状態で盲導犬と体験歩行



アイマスクで真っ暗。何も見えない中でも、ウーフに導かれてイス・机にぶつかることなく会議室を一周できました。

## ②ハーネス※を外した状態で犬とふれあい体験



ハーネスを外せば、人が大好きなワンちゃんです！皆、興味津々です。



会場では、連合会の紹介パンフレットを置き、募金箱に加えチャリティグッズも販売。商品はほとんど売り切れ、販売額は41,100円でした。



募金に協力する従業員も多く、総額22,433円が集まりました。

※盲導犬が体につけている白い胴輪のこと。ハーネスをつけている時は、盲導犬としての役目を果たしているため、触ったり声をかけたりしてはいけません。

## 認定NPO法人「全国盲導犬施設連合会」からセブン&アイHLDGS.へ 感謝状をいただきました。



毎月6月にイトーヨーカドー、ヨークマート、四ツ谷本部で募金活動を実施しています。これまでの募金総額が5,000万円となったため、認定NPO法人「全国盲導犬施設連合会」から感謝状をいただきました。

←今回のイベントで大活躍してくれたPR犬の「ウーフ君」♂5歳

